

日興アイ・アール株式会社 主催

個人投資家向け合同IR説明会



コスモ・バイオ株式会社

(証券コード:3386)

2013年4月20日

www.cosmobio.co.jp

JASDAQ
Listed Company 3386

1. よくあるご質問

- Q1. 何の薬を開発している会社ですか？
- Q2. 何を売っている会社ですか？
- Q3. iPS細胞とどう関係あるのですか？

www.cosmobio.co.jp

Q1. 何の薬を開発している会社ですか？

 コスモ・バイオは開発型会社ではありません。

コスモ・バイオは、

『**バイオ(ライフサイエンス)の研究を支援する専門商社**』

です。

※一部、自社品開発をしております。

バイオ関連の開発を行う製薬企業やベンチャー企業などは、
当社の「販売先」にあたります。

よくあるご質問 Q1. 何の薬を開発している会社ですか？

会社概要

社名： コスモ・バイオ株式会社
設立： 1983年8月25日
本社所在地： 東京都江東区東陽二丁目2番20号
代表者： 代表取締役社長 笠松 敏明
事業内容： ライフサイエンスに関する研究用試薬、機器、
臨床検査薬の輸出入および国内販売
資本金： 918百万円
従業員数： 連結：121名 個別：80名(2012年12月31日現在)

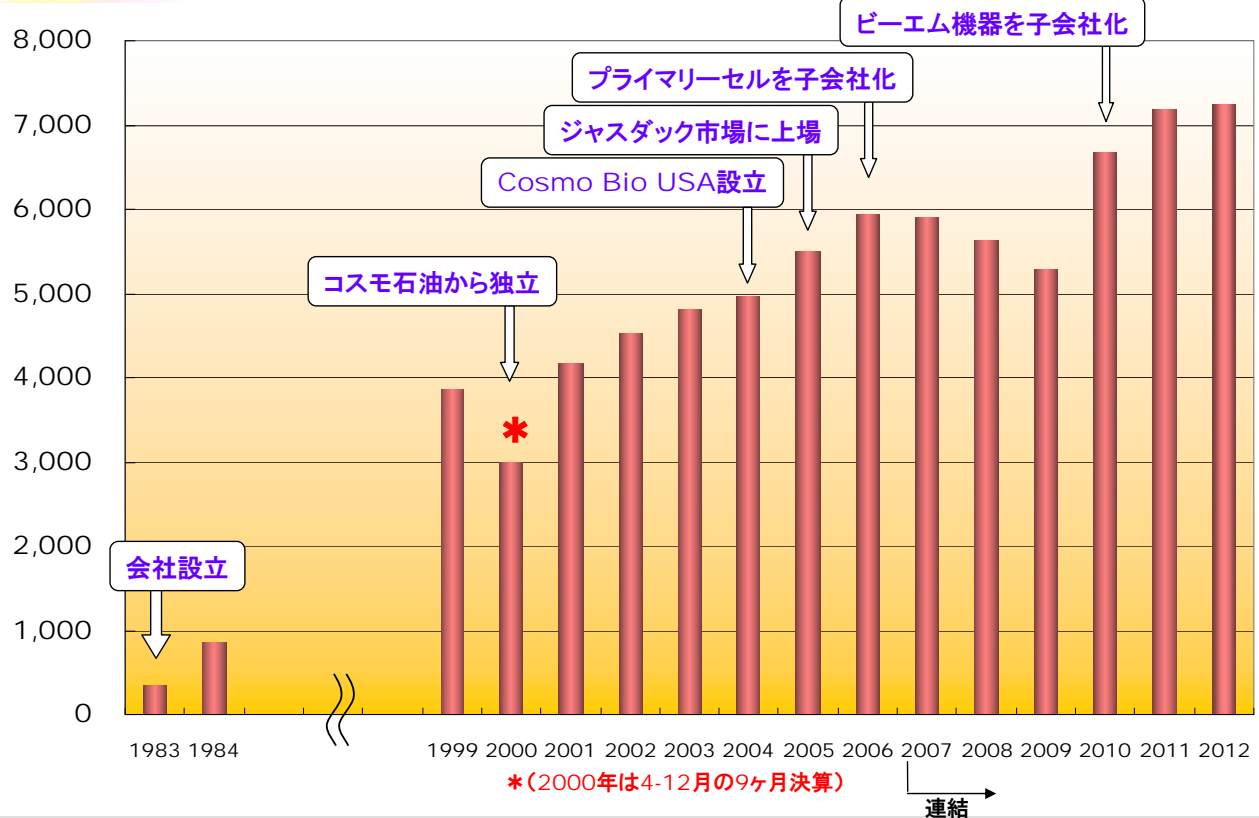


ライフサイエンス研究を支援する専門商社

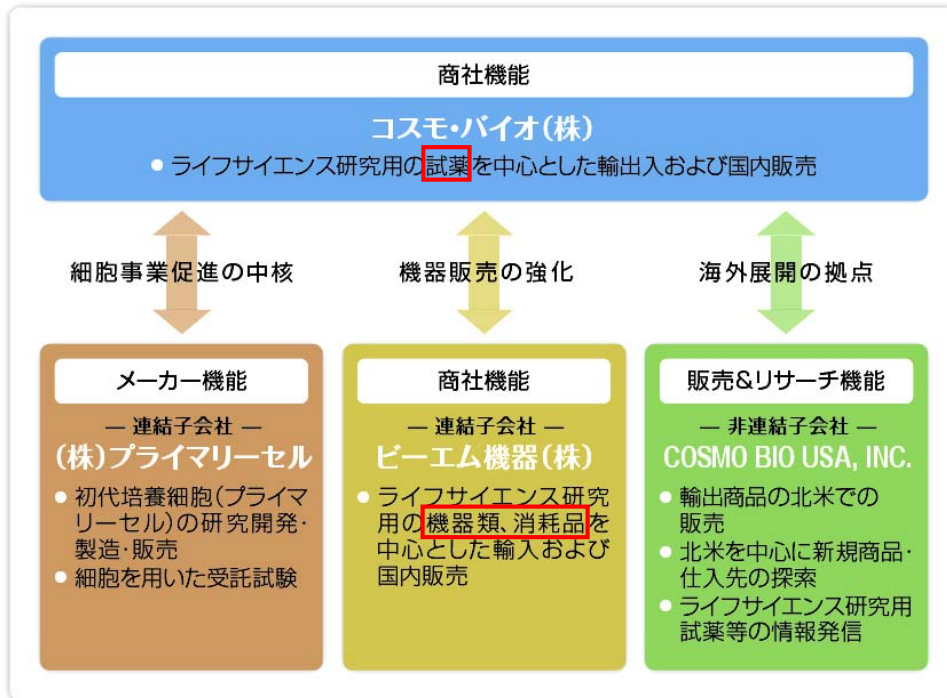


当社の歩み

売上高(百万円)



グループ経営体制



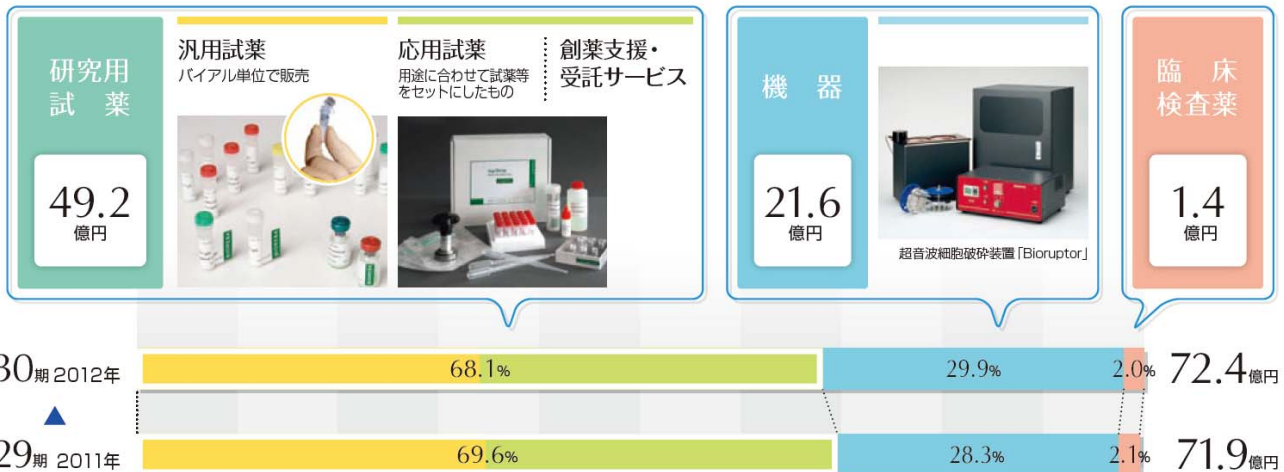
- 研究活動に必要不可欠な『試薬』と『機器』の両面からライフサイエンス研究を支援
- 商社機能にメーカー機能を一部複合させ、安定的な事業拡大を推進

Q2. 何を売っている会社ですか？



バイオ(ライフサイエンス)研究の実験に使う薬品(=試薬)や道具(機器・器材)を販売しています。

第30期(2012年12月期)の商品分類別売上構成



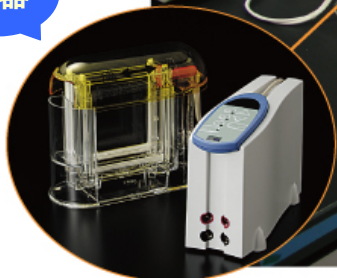
取扱商品の一例

試薬



培地、緩衝液など

機器



小型実験機器

試薬



キット(試薬セット)

試薬



抗体・生理活性物質など

試薬・機器の一例をブースで展示・紹介しています

Q3. iPS細胞とどう関係あるのですか？

➡ iPS細胞研究の実験に使う薬品(=試薬)を販売しています。

つまり…

iPS細胞の研究をされる研究者は、当社のお客様です。

主な取り扱い商品

iPS細胞
培養用培地

iPS細胞
保存液

iPS細胞を
作製するための
試薬

iPS細胞を
他の細胞に
分化させる
ための試薬

など

コスモ・バイオが販売しているのは、
iPS細胞研究用の試薬だけではありません。

ライフサイエンス研究



ライフサイエンス研究には、iPS細胞研究のような医療に役立つもの以外にも、たくさんの研究分野があります。

- ライフサイエンス研究は...
医療分野だけでなく、私たちの生活を支える経済や社会の発展にも大きく役立っています。
- ライフサイエンス研究は...
豊かな生活のために、なくてはならない研究です。

ライフサイエンス研究とユーザー層 -1



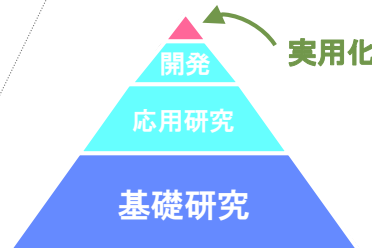
① 幅広いライフサイエンス研究分野

それぞれの分野に
対して...

③ 各研究ステップの研究機関



② 研究ステップのサイズ



それぞれのステップを
担うのは...

ライフサイエンス研究とユーザー層 -2

大学

公的研究機関

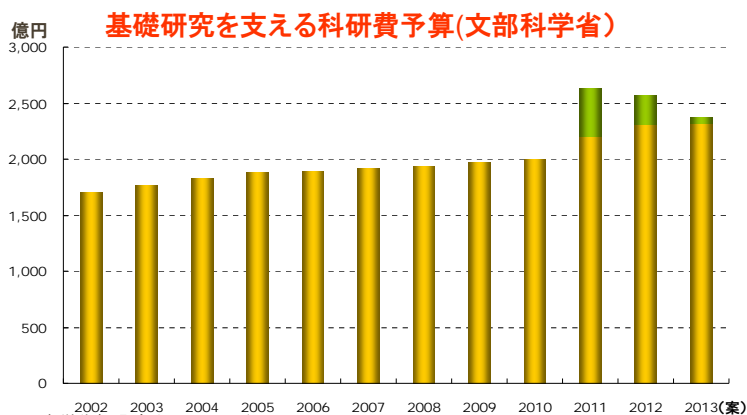
- 政府から提供される
 - 運営交付金
 - 競争的資金(例:文部科学省の科研費)
- などの資金をもとに研究活動を行う。

理化学研究所(文科省)
産業総合研究所(経産省)
医薬基盤研究所(厚労省)
...

企業

製薬会社、食品会社、
化粧品会社、
ベンチャー企業、...

- 各企業の事業計画や開発プランなどに基づき、**基礎研究**にどのくらい「投資」するかの予算が組まれ、その資金をもとに研究活動を行う。

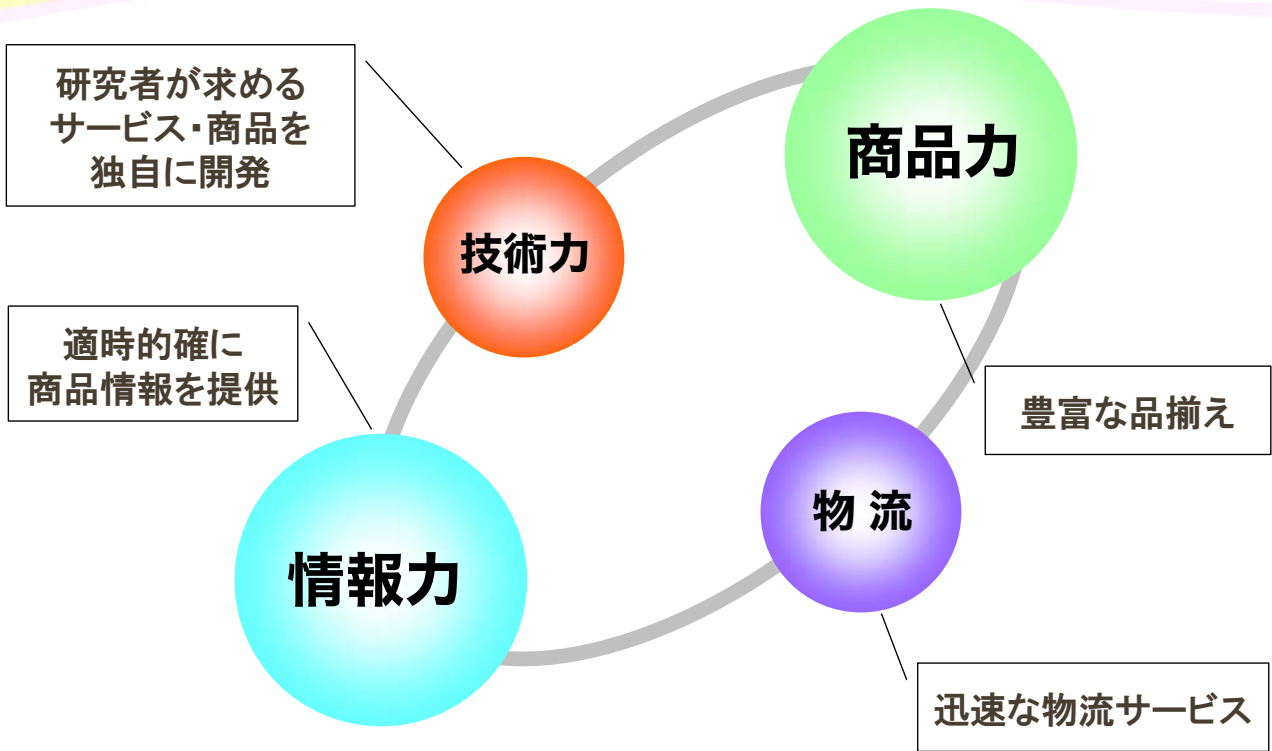


日本学術振興会ホームページより
※2011年度より一部研究の基金化を行っており、次年度以降の研究費分として執行予定の研究費を含んでいる(グラフ黄緑色)。



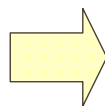
2. 事業の特徴

コスモ・バイオの4つの特徴

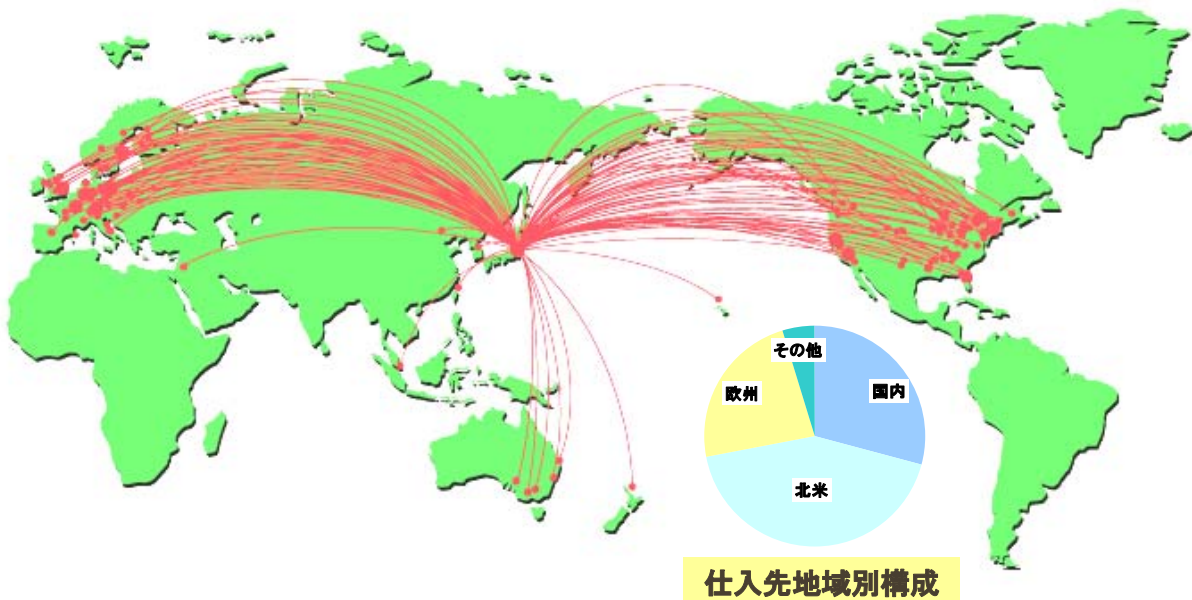


商品力 国際ネットワークを活用した商品仕入れ

世界中の約**600**社の仕入先



約**300万**の品揃え



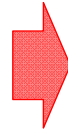
商品力 約300万品の豊富な品揃え

豊富な品揃え、
その理由は？



- 膨大な基礎研究&一人ひとり異なる実験
- 核酸やタンパク質などの膨大な種類の生体試料を材料とした多種多様な試薬
- 多様な生命現象を研究するための様々な視点からのアプローチ

商品がたくさん
あると...



- とりあえずコスモで探せば何でもある
(第一に選んでいただける)
- 「こんな試薬もあったんだ」
→じゃあ、こういう実験もできる！
(新たなインスピレーション)
- 万が一お求めの商品がご提供できない場合にも、
類似の代替品があり、研究活動をサポート

とりあえず
コスモに聞けば
何でもある

なければ
探してくれるし

なければ
作ってくれる



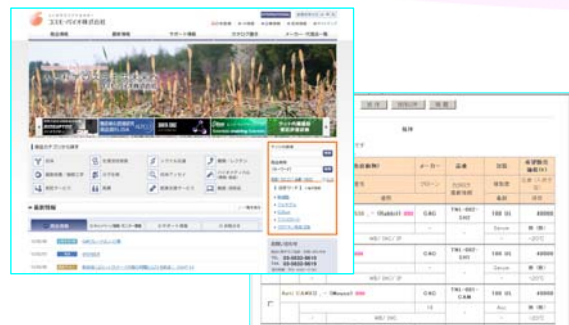
コスモ・バイオにお任せください！

情報力 商品情報提供ツール・活動

各種商品情報提供ツール



ニュースレター



ホームページ/商品検索システム



各種カタログ



セミナー・展示会

研究者が求める専門的で高度なニーズに対応するために、
専門性の高い人材とノウハウを蓄積し、膨大な商品情報(シーズ)と
多様なニーズとのマッチングに努め、研究活動をバックアップ

[ニーズとシーズのマッチング]



物流 商品の保管・管理

2013年1月より、新砂物流センターにて配送業務を開始いたしました



室温、4℃、-20℃、-70℃、液体窒素 (-196℃) の
保管エリアがあります。



適切な温度管理を必要とされる
商品がほとんど。

適切な在庫設定や保管により、
研究者に高品質な商品を迅速に
お届けします。

物流 迅速な商品配送体制

1 日本全国をカバーする
200超の代理店ネットワークで
研究活動をサポート



2 在庫商品は、翌営業日の
朝10時までには代理店に
お届け

代理店から研究者へは、
手渡しでその日のうちに
納品

3 研究者から求められる商品をできるだけ早くお届けし
研究のスピードアップに寄与する、という考えのもと、
在庫設定の最適化に取り組み中

技術力 自社ブランド商品の開発、受託サービス実施

Q.なぜ、自社品開発？



- ・コーポレートブランドの浸透
- ・研究者の声から、これまでになかった試薬の開発
- ・M&Aなどによる仕入先消失の売上減リスク回避

Q.どうやって開発？



- ・グループ会社と連携して共同開発
- ・研究者のノウハウや知的財産を活かして商品化
- ・期待のテーマに対する研究支援や積極投資

自社ブランド商品数:約6万品



「iMyRun」電気泳動装置



「コスメディウム」
培養用培地シリーズ



糖代謝測定キット

3. 2012年12月期 決算概要

www.cosmobio.co.jp

連結業績ハイライト（前年同期比）

人と科学のステキな未来へ
コスモ・バイオ株式会社

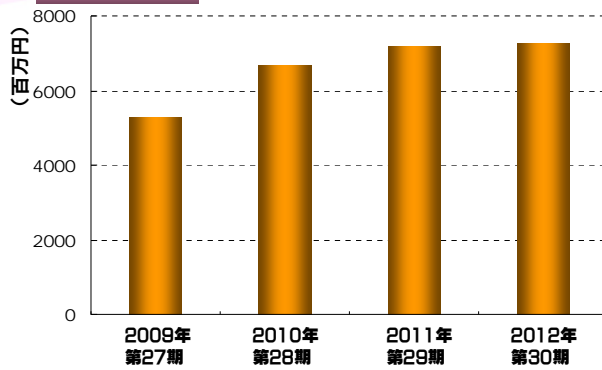
（単位：百万円）

	2011年 12月期	2012年 12月期	増減額	増減率(%)
売上高	7,192	7,241	48	0.7%
売上総利益	3,183	3,184	0	0.0%
営業利益	891	798	93	10.5%
経常利益	856	801	54	6.4%
純利益	458	411	47	10.3%

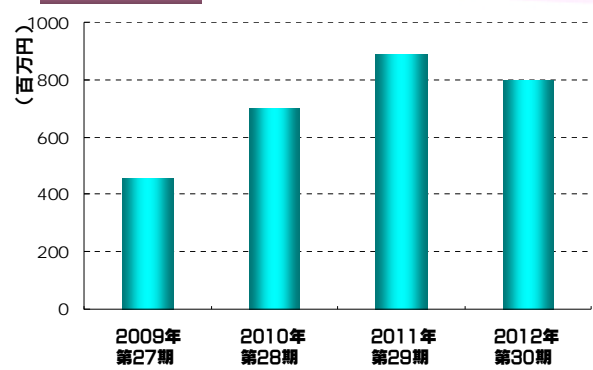
	2011年12月末	2012年12月末	増減額
総資産	6,734	6,955	220
純資産	5,343	5,720	377

業績推移

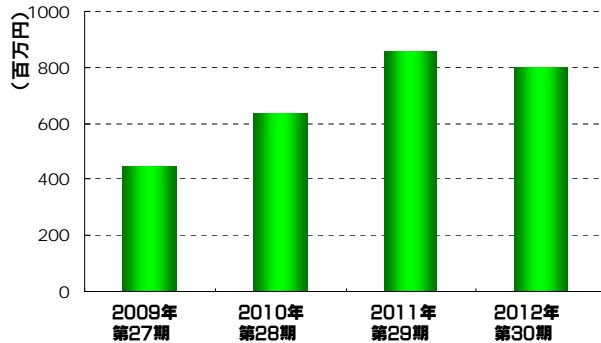
<売上高>



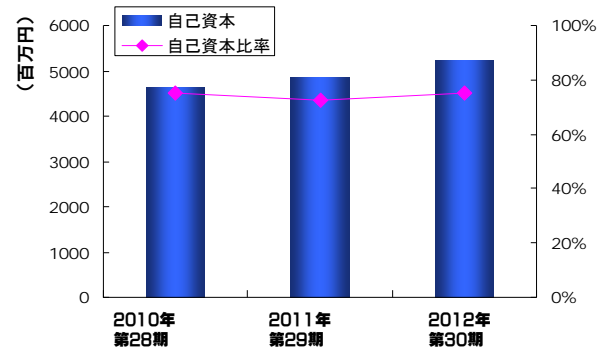
<営業利益>



<経常利益>



<自己資本/自己資本比率>



2013年12月期の連結業績見通し

(単位:百万円)

	11/12月期 実績	12/12月期 実績	13/12月期 予想	対前年比	
				増減額	増減率
売上高	7,192	7,241	7,530	293	4.0%
営業利益	891	798	549	△248	31.2%
経常利益	856	801	636	△164	20.6%
純利益	458	411	364	△47	11.6%
売上高経常利益率	11.9%	11.1%	8.4%		

平均為替レート	11/12月期	12/12月期	13/12月期 (予想)
円/USドル	79円	79円	90円

2013年は、積極的な販売活動および為替の円安変動により、
増収・減益を見込んでおります

4. 2013年の取り組み

www.cosmobio.co.jp

2011年－2013年の取り組み

人と科学のステキな未来へ
コスモ・バイオ株式会社

活力ある成長企業を目指す

ビジョン

- 第一に選ばれる研究開発支援の会社
- 世界のライフサイエンス研究に貢献
- 多角的な事業基盤の強化

<2013年の取り組み> -重点項目-

1. 自社ブランド品・注目商品拡充のための
新技術・商品導入の促進
2. 商品情報サービスの徹底
3. 海外販売網の拡充加速・代理店との関係強化
4. 有望市場分野への注力
5. 経営の合理化・効率化

1. 新技術・商品導入の促進

商品力 技術力

新技術・商品導入の促進

- 的確なニーズ&シーズの情報収集により常に最新の商品を探索・導入
- 社内体制の整備による探索力増強

自社ブランド品の増強

- プライマリーセル社および COSMO BIO USAとの連携
- これまでなかった試薬を商品化
- 研究者との共同開発でアイデアを形に
- 日本の優れた技術を世界へ

約600社の仕入先

300万の品揃え



D-セリン定量キット

《最近の製品開発例》

2. 商品情報サービスの徹底

商品力 情報力

- 2011年末
Web上での商品検索システムをリニューアル
- 2012年
商品情報の整備・充実
検索機能の徹底強化
- 2013年
引き続き、商品情報の整備・充実の徹底

商品情報の充実の一環として、
コスモ・バイオ学術論文賞
“Cosmo Bio Award 2012”
を開催しました。
多くの研究者から商品使用情報をご提供いただき、当社ウェブにて情報を公開しています。



3. 海外販売網の拡充加速

商品力

- アジア・ヨーロッパの販売代理店網を強化
(2012年12月末時点で21社)
→ 今後更に既存代理店との関係強化および新規代理店の起用により代理店網を拡充する)

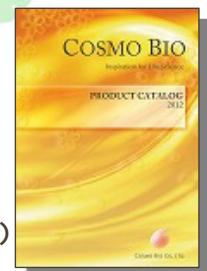
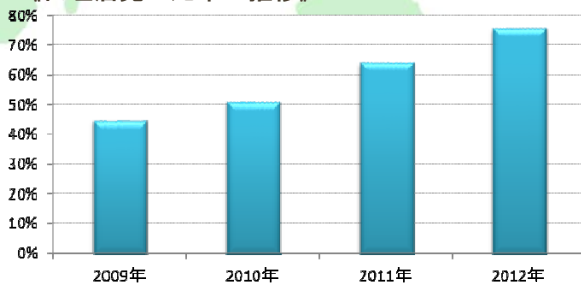
2013年末までに30代理店へ

- 米州の市場開拓を強化
 - Cosmo Bio USAを米国市場開拓の拠点とし、また世界に向けた情報発信拠点に



タンパク質合成キット
PURESYSTEM®

《代理店売上比率の推移》



カタログ
(2012年6月発刊)

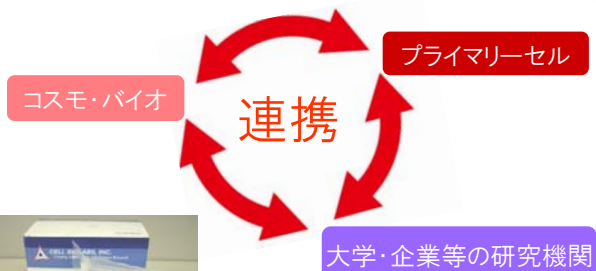
4. 有望市場分野への注力

商品力

細胞関連分野



- グループ会社機能を生かした商品開発・技術サポート
- 仕入先の拡充による商品品揃えの充実
- 商品・技術開発を目指した共同研究開発
- ヒト細胞を用いた受託解析サービス



RNA関連分野

- 品揃えの充実
- 受託試験サービスの積極展開



創薬支援分野

- 対面型提案営業による研究者へのアプローチ
- 仕入先との緊密な連携による顧客サポート



5. 経営の合理化・効率化 ～新物流センター～

2013年1月より、新砂物流センターにて配送業務を開始いたしました



室温、4℃、-20℃、-70℃、液体窒素（-196℃）の保管エリアがあります。

適切な温度管理を必要とされる商品がほとんど。

適切な在庫設定や保管により、研究者に高品質な商品を迅速にお届けします。

社会貢献活動

『公開講座応援団』

大学等が行う公開講座に協賛し、ライフサイエンスの面白さと楽しさを伝えるお手伝いをしています



『福島大学 わくわくJr.カレッジ サイエンス屋台村』

【昨年度に開催された講座の一例】

米国科学振興協会(AAAS)が発行する研究者のためのオンラインジャーナル“Science Signaling”の日本語サイトを当社ウェブ上で運営しています

『iGEM生物ロボットコンテスト』

参加日本チームへの支援

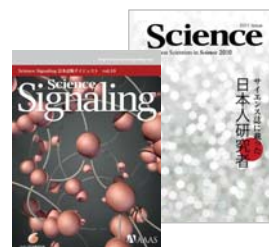
米国マサチューセッツ工科大学で毎年行われている「生物ロボット」コンテストに参加する日本の大学チームを、資金援助を通して応援しています

『北海道大学』

【昨年度に参加されたチームの一例】



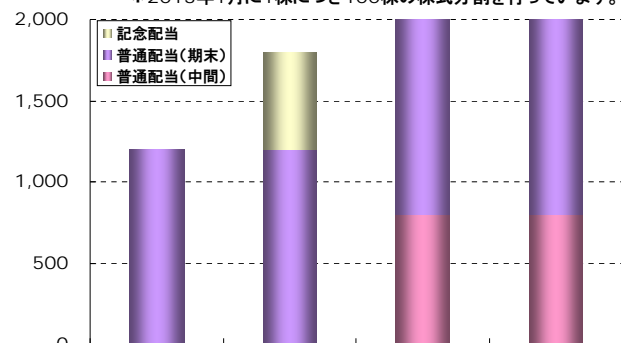
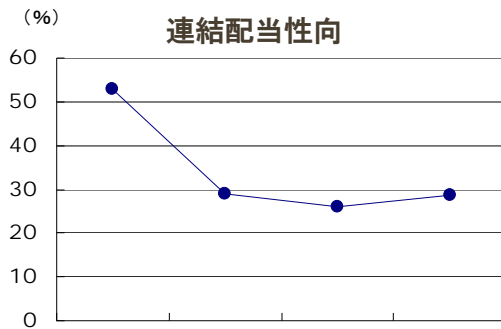
『Science Signaling』



配当について

	1株当たり配当金		
	中間	期末	合計
2013年 12月期(予想)	8円*	12円*	20円*
2012年 12月期	800円	1,200円	2,000円
2011年 12月期	800円	1,200円	2,000円
2010年 12月期	0円	1,800円 (うち普通配当 1,200円) (うち記念配当 600円)	1,800円
2009年 12月期	0円	1,200円	1,200円

*2013年1月に1株につき100株の株式分割を行っています。



Copyright© 2013 COSMO BIO CO.,LTD. All Rights Reserved.

35

ご注意

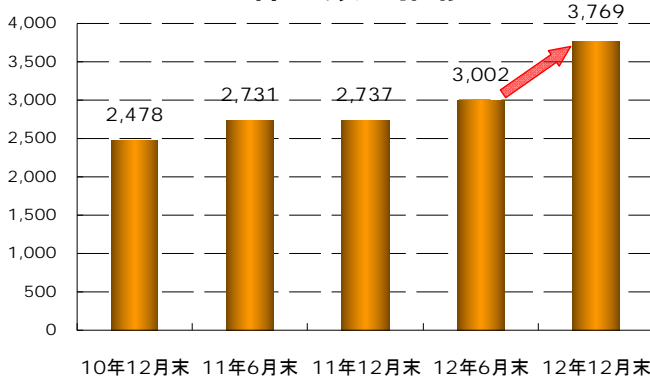
- 本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保障するものではありません。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述部分は、当社が本資料作成時点において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきくださいますようお願いいたします。

《IRに関するお問い合わせ先》
コスモ・バイオ株式会社 経営企画室
ir-contact@cosmobio.co.jp

当社IRサイト
<http://www.cosmobio.co.jp/ir>

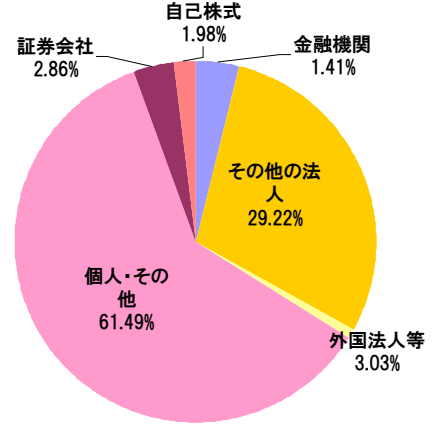
株式の状況(2012年12月末現在)

株主数の推移



発行可能株式総数 183,616株
発行済株式の総数 60,480株
自己株式数 1,200株

所有者別株式分布状況



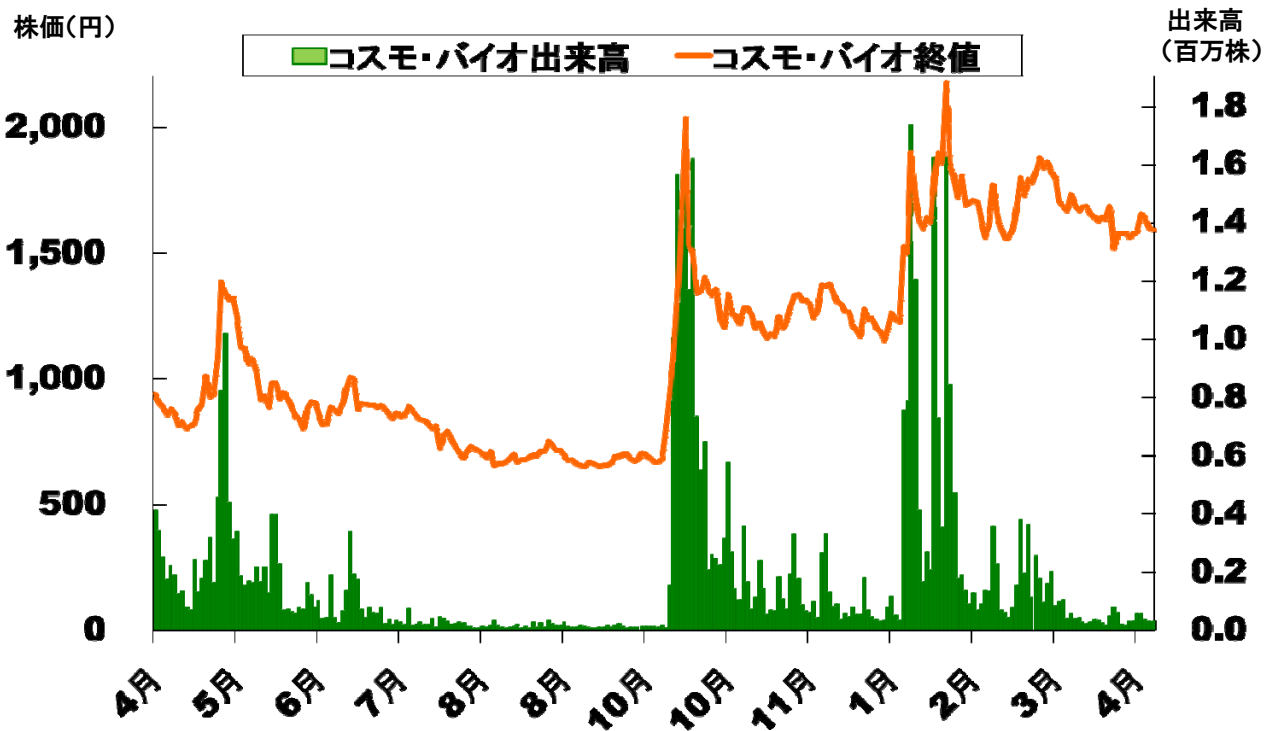
大株主状況

株主名	持株数(株)	持株比率
東京中小企業投資育成株式会社	11,520	19.05%
コスモプロパティサービス株式会社	5,760	9.52%
コスモ・バイオ従業員持株会	3,552	5.87%
大阪証券金融株式会社	2,246	3.71%
福井 朗	1,778	2.94%

注)コスモプロパティサービス株式会社はコスモ石油株式会社の連結子会社です

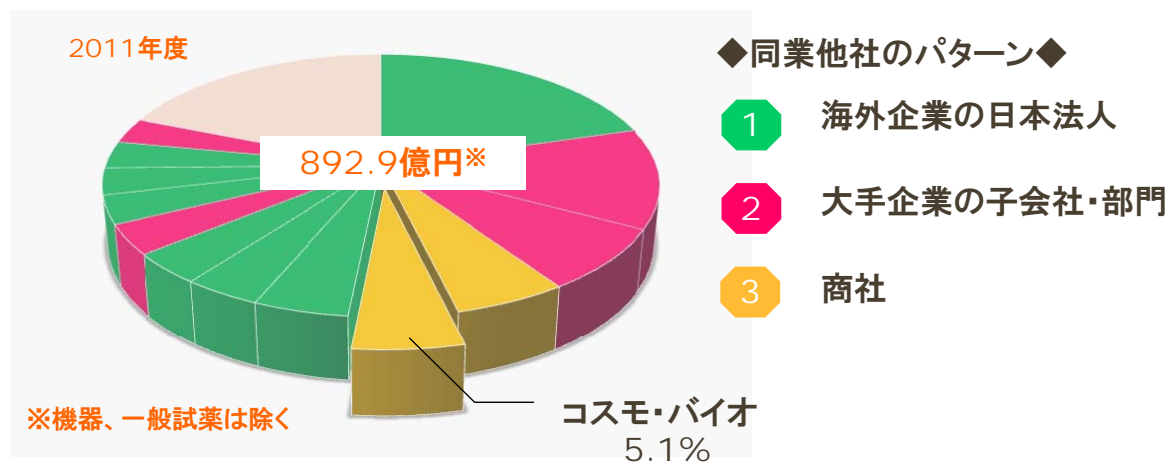
2013年1月1日付で株式を100分割し、1単位を100株とする単元株制度を採用しました。

株価推移(2012/4/2~2013/4/15)



ライフサイエンス研究用試薬の市場と同業会社

生化学(ライフサイエンス)研究用試薬の市場規模



出典: 矢野経済研究所『生化学向け研究用試薬に関する市場動向調査 2012年度版』

コスモ・バイオは、国際的なネットワークと豊富な品揃え・情報提供力を生かし、信頼される質の高いサービスを提供することで、売上・シェアを伸ばしていきます

主な経営指標等の推移

	2008年 平成20年	2009年 平成21年	2010年 平成22年	2011年 平成23年	2012年 平成24年
売上高(百万円)	5,622	5,282	6,676	7,192	7,241
経常利益(百万円)	464	445	635	856	801
当期純利益(百万円)	104	137	373	458	411
純資産額(百万円)	4,184	4,319	5,057	5,343	5,720
総資産額(百万円)	5,194	5,557	6,170	6,734	6,955
1株当たり純資産額(円)*	691.96	714.18	764.18	822.10	882.27
1株当たり当期純利益(円)*	17.29	22.69	61.81	76.52	69.44
自己資本利益率(%)	2.5	3.2	8.4	9.7	8.1
総資産経常利益率(%)	8.9	8.3	10.8	13.3	11.7
株価収益率(倍)**	21.9	23.6	9.9	7.5	16.6
株価純資産倍率(倍)**	0.55	0.75	0.80	0.70	1.31
配当金額(円)	1,100	1,200	1,800	2,000	2,000
配当性向(連結)(%)	63.6	52.9	29.1	26.1	28.8
純資産配当率(連結)(%)	1.6	1.7	2.4	2.5	2.3

* 2013年1月に1株につき100株の株式分割を行ったことに伴い、1株当たり純資産、1株当たり当期純利益を遡及修正しています

** 株価は12月期の末日終値